INFORMATION★*EXPRESS*





- ◆ 発 行:中国情報通信懇談会
- ♦ E-mail: jimukyoku@cic-infonet. jp
- ♦ http://www.cic-infonet.jp/

『電子タグ(RFID) 利活用研究フォーラム』開催 I C T で簡単に取り組む業務改革

1 目的

ICTの技術は飛躍的に進化し、誰もが簡単にその恩恵を受けることが出来る時代になりました。さて、私たちはその技術を最大限に活かすことが出来ているでしょうか?

ビジネスの世界においては、現場の立場となると今日の明日にやり方をコロコロ変えるわけにはいきません。しかし時代とともに変化する技術を使いこなし、業務改革を進めていく必要があります。

あんなに難しかったことがこんなに簡単に出来るようになっている今の時代、業務改革をやるか、やらないか? もうやらない手はない、技術がネックだという言い訳はできません。そこまで進んだ、ICTで簡単に取り組む業務改革の事例についてご紹介いたします。

2 日時・スケジュール

平成27年11月25日(水) 13:30~16:20 (受付 13:00~)

13:30~13:35 開会 (5分)

 13:35~14:25
 Presentation 1
 (50分)

 14:25~15:15
 Presentation 2
 (50分)

 15:15~15:25
 休憩
 (10分)

15:25~16:15 対談 (50分)

16:20 閉会

3 会場

4 内容

- (1) Presentation 1 『スマホで簡単実現、業務改革』
 - ■講師 株式会社アスタリスク

代表取締役 社長 鈴木 規之 氏

- (2) Presentation2 『 IoTが変えるビジネス 』
 - ■講師 株式会社NTTドコモ 中国支社 法人営業部

担当部長 堀谷 浩之 氏

(3) 対談

『 やるか!やらないか! ICTで簡単に取り組む業務改革 』 ~ICTの先端技術はいかに業務改革を簡単にしたか~

■コーディネーター 広島国際大学 総合リハビリテーション学部 リハビリテーション支援学科

教授(工学博士) 齋礼氏

■パネリスト 株式会社アスタリスク

代表取締役 社長 鈴木 規之 氏

■パネリスト 株式会社NTTドコモ 中国支社 法人営業部

担当部長 堀谷 浩之 氏

5 主催等(予定)

主催:中国電子タグ(RFID) 利活用研究会

共催:中国経済連合会、福山市、福山商工会議所、中国情報通信懇談会

後援:中国総合通信局

6 募集定員/参加費

80名程度/無料 (どなたでも参加申し込みいただけます。)

7 参加申込・お問い合わせ

(1) 申込方法:e-mail またはFAXに次のことを記載して申し込んでください。

■件名:電子タグ利活用研究フォーラム

■本文:参加希望者氏名/所属(会社・団体名等)/連絡先氏名・電話番号 下記申込先から直接申込いただけます。

(2) 個人情報の取り扱い

参加申込に際しお知らせいただいた個人情報については、本セミナーの参加申込の確認と、今後の中国電子タグ利活用研究会主催セミナー等の情報提供以外には使用しません。

(3) 参加申込・お問い合わせ先

中国電子タグ(RFID) 利活用研究会 事務局(㈱アクトシステムズ) 担当:橋本

e-mail:info@act-systems.co.jp 電話:084-921-3416 FAX:084-921-3598

中国情報通信懇談会電波利用促進部会

e-mail: denpa-bukai@cic-infonet.jp 電話:082-222-3356 FAX:082-222-3373

以上

FAX送信票

中国電子タグ(RFID) 利活用研究会事務局 行き

(FAX:084-921-3598)

「電子タグ(RFID)利活用研究フォーラム」【参加申込書】

企業・団体名称	
連絡先電話番号	
参加希望者氏名(カナ)	所属(部課等、役職)
連絡担当者	
【通信欄】	